

資料①

松江スポーツコミッション 令和7年度事業報告書

1. 企画・調整

○ 交流ミーティング（だんすぼ※）

内 容：スポーツを通じた団体同士のマッチングやネットワークの広がりを生み出すことを目的に、構成団体・スポーツに興味のある方など様々な業種の方々が集い、1部：事例発表やワークショップ、2部：意見交換会 の交流ミーティングを実施。

※だんすぼとは、団結スポーツ会の略

回	日にち 場所	内容	1部		2部
			団体数	人数	人数
1	R7/3/28 (金) 松江テルサ 4階大会議室	1 事例発表 中村律 氏 ((株) バンダイナムコ島根スサノオマジック代表取締役 COO) 「島根スサノオマジックの取組について」 高岡敦史 氏 (岡山大学大学院教育学研究科 准教授、おかやまスポーツプロモーション研究会 副代表) 「岡山におけるスポーツまちづくりの事例」 2 参加者によるワークショップ 「私たちの団体が地域を盛り上げるために島根スサノオマジックと共にできること」	32	52	41
2	R7/6/4 (水) 松江ニューアーバンホテル 本館 3階 enun(縁雲)	1 事例発表 松浦嘉昭 氏 (島根県サッカー協会 名誉会長、松江スポーツ協会副会長) 「スポーツの絆 ～スポーツが教えてくれたこと～」 高岡敦史 氏 (岡山大学大学院教育学研究科 准教授、おかやまスポーツプロモーション研究会 副代表) 「おかやまのスポーツまちづくりの広がり」 2 その他 細木咲良選手(松江市出身プロテニスプレーヤー)による活動報告	26	47	35

3	R7/8/22 (金) 松江市市民活動センター 201・202 会議室	1 事例発表 今林浩喜 氏 ((株)さんびるさんびるアカデミー卓球塾 塾長) 内容:「卓球事業を通じた地域活性」 実践:「スリッパでピンポン?スリッパ卓球をやってみよう!」 2 参加者によるワークショップ 「みんなでつくる、松江スポーツコミッションの未来図」	21	38	27
4	R7/10/22(水) 松江オープンソースラボ	1 参加者によるワークショップ 「みんなでつくる、松江スポーツコミッションの未来図2」 2 ワークショップ講評 高岡敦史 氏 (岡山大学大学院教育学研究科 准教授、おかやまスポーツプロモーション研究会 副代表)	25	49	35
5	R7/12/13(土) 一畑電車(貸切)、カミアリーナ	「貸切電車で行く、島根スサノオマジック応援交流会」 1 島根スサノオマジック勉強会 落合昭久 氏、川崎由貴 氏 (公財) 松江市スポーツ・文化振興財団) 2 試合観戦	10	32	
6	R8/2/20 (金) 松江オープンソースラボ	1 事例発表 滝田佐那子 氏 (一社) 日本スポーツツーリズム推進機構 ディレクター) 「スポコミって今どうなってるの?全国の“今”を見てみよう」 2 トークセッション 高岡敦史 氏 (岡山大学大学院教育学研究科 准教授、おかやまスポーツプロモーション研究会 副代表) (公財)松江市スポーツ・文化振興財団 落合昭久 氏、(株)日本政策投資銀行松江事務所 星憲太郎 氏、(一社)松江観光協会 吉川龍樹 氏) 「スポーツをどう使えば松江が元気になるか?」	25	34	24

○幹事会の実施

内 容：事業推進の情報共有や意見交換を行うため、だんすぽの開催に合わせ年度内で5回実施。

開催日：第1回 R7/ 4/30(水)

第2回 R7/ 6/ 4(水)

第3回 R7/ 8/22(金)

第4回 R7/10/22(水)

第5回 R8/ 2/20(金)

○ 地域スポーツコミッション協議会 in 出雲

日 時：令和7年11月27(木)～28(金)

場 所：大社文化プレイスうらら館・出雲健康公園健康センター

参加者：全国のスポーツコミッション関係団体 32 団体(約 100 名)

内 容：全国の地域スポーツコミッション関係者が一同に会し、活動事例の共有や意見交換を行った。スポコミ事務局5名で参加。

2. 観光連携

○ 観光施設クーポン等の作成

「松江×スポーツ おもてなしクーポン」

内 容：県外から多数の来訪が見込まれるスポーツ大会において、松江市内の観光・文化施設、飲食店等に各種特典を提供していただき、大会参加者・来場者限定のクーポンを発行し、利用していただいた。

実 績（回答のあった施設のみ）

- ・令和7年度酒田市八幡カップ 2025 全国シニアバスケットボール交歓大会島根松江大会 (R7/7/11 (金) ～13 (日))

松江城：約 100 名

武家屋敷：約 15 名

- ・令和7年度全国高等学校総合体育大会 男子バレーボール競技大会(R7/7/28(月)～8/1(金))

松江城：約 100 名

堀川遊覧船：約 40 名

- ・国宝松江城マラソン 2025(R7/12/7 (日))

堀川遊覧船：146 名

松江歴史館：32 件

飲食店：50 名程度(回答のあった4店舗集計)

- ・第47回まつえレディースハーフマラソン(R8/3/15 (日))

松江歴史館：3 名

島根県物産観光館：32 名

小泉八雲記念館・旧居：利用実績あり（件数不明）

3. 大会・合宿の誘致・開催支援

○下記のとおり、市内開催の大会で連携事業を行った。

	大会名	大会の概要	連携事業
1	令和7年度酒田市八幡カップ 2025 全国シニアバスケットボール交歓大会島根松江大会	R7/7/11（金）～13（日） 松江市総合体育館 来場者数：約1,000名（選手及び観客）	・観光PRブースの出店（観光案内、パンフレットの配布） ・フォトスポットの設置（松江城タペストリー、兜の設置） ・若武者隊の出演（観光紹介、写真撮影） ・おもてなしクーポン配布
2	令和7年度全国高等学校総合体育大会 男子バレーボール競技大会	R7/7/28（月）～8/1（金） 松江市総合体育館、鹿島総合体育館 来場者数：約41,000名 （選手・関係者約1,000人、観客約40,000人）	・おもてなしクーポン配布
3	国宝松江城マラソン 2025	R7/12/7（日） 松江市総合体育館 スタート・フィニッシュ 出走者数：4,913名	・おもてなし「足湯」ブース設置 ・おもてなしクーポン配布 ・マラソン参加者へアンケート実施
4	第47回まつえレディースハーフマラソン	R8/3/15（日） 松江城大手前スタート・フィニッシュ 出走者数：1,870名	・おもてなしクーポン配布

○大学合宿エージェント訪問

日 時：令和7年9月24(水)～25(木)

訪問先：学生向けの合宿・遠征等を取り扱う関西旅行代理店9社(大阪・京都)

訪問者：松江旅館ホテル組合、松江コンベンションビューロー、スポコミ事務局 計3名

内 容：旅行代理店に訪問し、松江市内での合宿・大会誘致のための商談およびPRを行った。

その内1件、令和8年度の大会開催に向けて調整中。

○ ワンストップ窓口機能の開始

内 容：依頼者からヒアリングした情報を、加盟団体と調整し、依頼者に情報提供するとともに、参加者のニーズに合わせて、松江ならではの観光情報やおもてなしを提案し、依頼者の満足度向上とともに、地域経済の活性化につなげる機能の運用を開始した。

実 績：スポーツ競技団体・旅行者から5件の問い合わせあり

その内、第28回全国中学校選抜卓球大会 令和9年3月27(土)～28(日)開催に向けて、調整中。

○ スポーツボランティア登録制度の準備

内 容：・ボランティアアンケート実施

(国宝松江城マラソン2025ボランティア参加者、有効回答229人)

→回答者のうち45人がボランティアを募るスポーツ大会の情報提供を希望

・関係団体へのヒアリング

→国宝松江城マラソン実行委員会、島根ササノオマジック、松江市ボランティアセンター、日本財団ボランティアセンターなど

○ スポーツボランティア登録制度「松江スポーツボランティアバンク」

目 的：松江市で開催されるスポーツ大会・イベント等(以下「大会等」という。)のボランティアを安定的に確保し、その質を高めるとともに、スポーツをささえる活動への機運を醸成し、市民のスポーツに対する関心を高め、松江市のスポーツ振興と地域活性化に寄与することを目的として、創設した。

内 容：

(1) スポーツボランティアの登録及び情報提供

大会等でのボランティア活動を希望する個人及び団体の登録を行うとともに、主催者からの依頼に基づき、会員に対してボランティア募集情報を周知する。

(2) スポーツボランティアに関する研修の開催

スポーツボランティア活動に必要な知識の取得、資質向上に関する研修を開催する。

(3) 奨励制度(ステップアッププログラム)

スポーツボランティア活動の実績に応じた記念品の授与等の奨励を行う。

(4) 主催者に対する支援

大会等の主催者に対し、ボランティア受入れに関する助言等の支援を行う。

4. 情報集約・発信

○ 松江スポーツコミッションホームページ制作、公開

内 容：松江スポーツコミッションや松江市内スポーツイベントの情報発信、市内開催大会満足度向上、スポーツイベントの誘致、ボランティア募集を図る目的でホームページ制作した。HPリンク：<https://www.matsue-sc.jp/>

○ SNSによる情報発信

内 容：地域スポーツを盛り上げる取組み（応援機運の醸成）、スポーツコミッションのPR、団体・企業の認知向上、フォロワーの獲得のため加盟団体などの有志による島根サノオマジック応援一斉 SNS 投稿を行った。

実施日、協力団体数

第1弾 令和7年5月7日（水）（CS 出場応援）、28 団体

第2弾 令和7年10月3日（金）（新シーズン開幕応援）、25 団体

○JSTA(一社)日本スポーツツーリズム推進機構 会員登録

内 容：スポーツ業界向け大規模展示会で誘致推進情報が掲載された資料を配布、スポーツコミッション関連の情報を随時配信

○各種研修参加（スポコミ事務局）

研修名：地域スポーツコミッション基礎研修 令和7年7月2日（水）、8日（火）、15日（火）、22日（火）

内 容：地域 SC の背景や政策の流れ、先進事例などを全4回のプログラムを通じて学び、地域 SC の基礎理解を深めることに重点を置いた研修

研修名：地域スポーツコミッション実務研修 令和7年9月24日（水）、10月1日（水）、15日（水）

内 容：実業務に近いテーマ設定と学びの機会を通じて、地域 SC の事業推進力の向上や人材育成を目的として、テーマ別に全3回で構成される研修

研修名：JSTA アカデミー2025「実践スポーツツーリズム講座」

内 容：JSTA と会員リソースを融合した質の高いスポーツツーリズム講座。体験価値の高度化と多様化、持続可能なスポーツツーリズム等の視点から基礎理論を押さえながら、日本独自の強みを生かしたスポーツツーリズムの新たな展開を学ぶ研修